

利用者意識等に関するアンケート調査結果

1. 事前レクチャーに関するアンケート調査

1-1. 調査方法等

事前レクチャー後に受講者に対してアンケート調査票を配布し、主としてその場で回収した。アンケート回収数は 1,199 であった。

1-2. 調査結果

(1) 事前レクチャー受講者の属性

1) 受講者の性別

受講者の性別は男性が 49.4%と多少女性を上回っているが、過去 3 年間に比べて女性の割合が増加した。

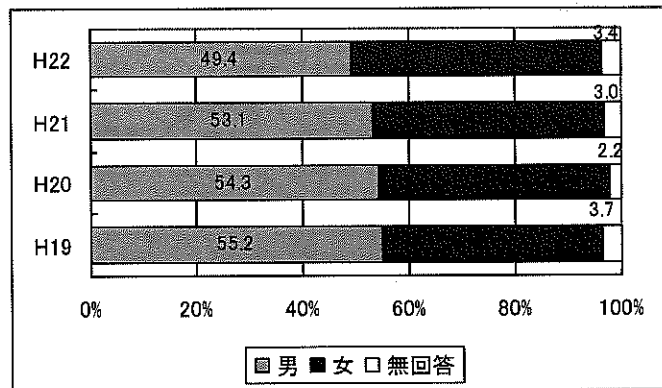


図 1 受講者の性別

2) 受講者の年齢

受講者の年齢は 60 代の割合が増加し、4 年間で最も多くなった。

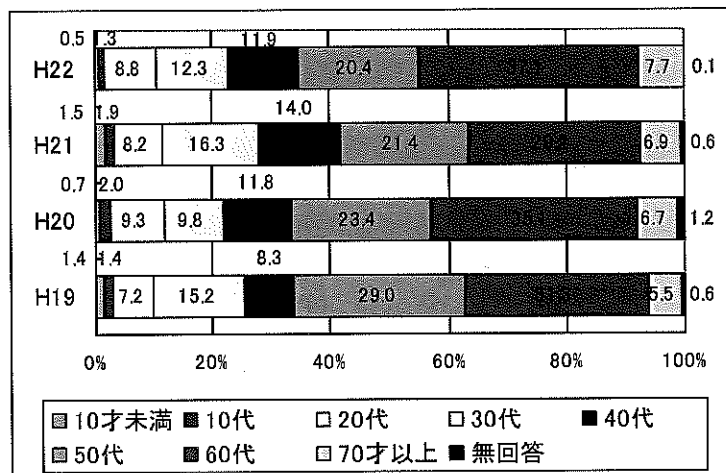


図 2 受講者の年齢

3) 受講者の居住地

受講者の居住地は、前年度までは大阪府が最も多かったが、平成22年度は前年度には6位(3.9%)であった愛知県が23.1%と急増し、最も多くなった。これは、愛知県のツアー会社による団体ツアーが増加したことによると考えられる(参考資料2、P.7参照)。その他上位府県に大きな変化はなかった。

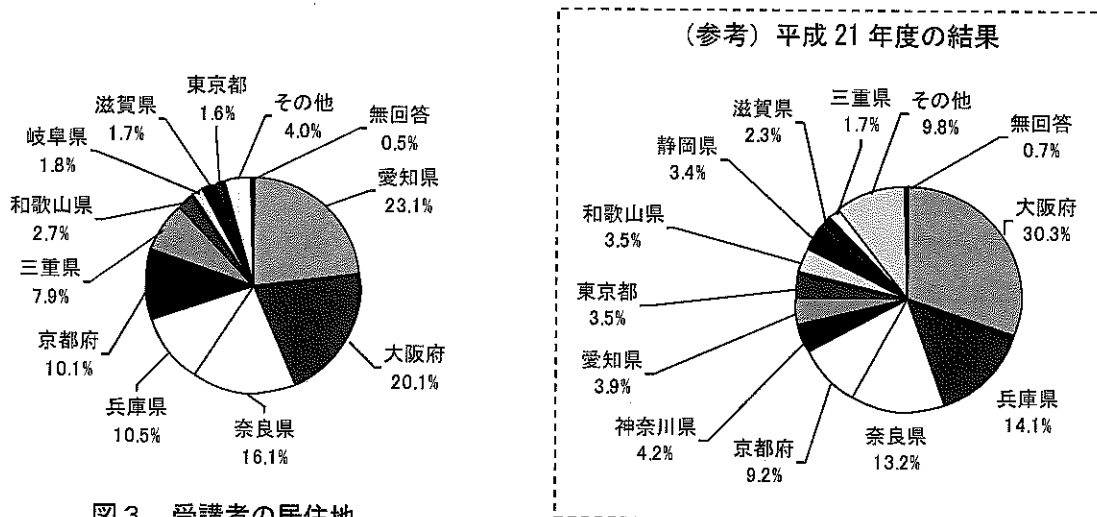


図3 受講者の居住地

(2) 来訪目的

来訪目的は「登山・散策」が68.6%と最も多く、次いで「自然とのふれあい」が14.4%、「写真撮影」が3.5%、「生物の観察」が2.3%で、過去3年間と比べて「自然とのふれあい」と答えた人が多かった。

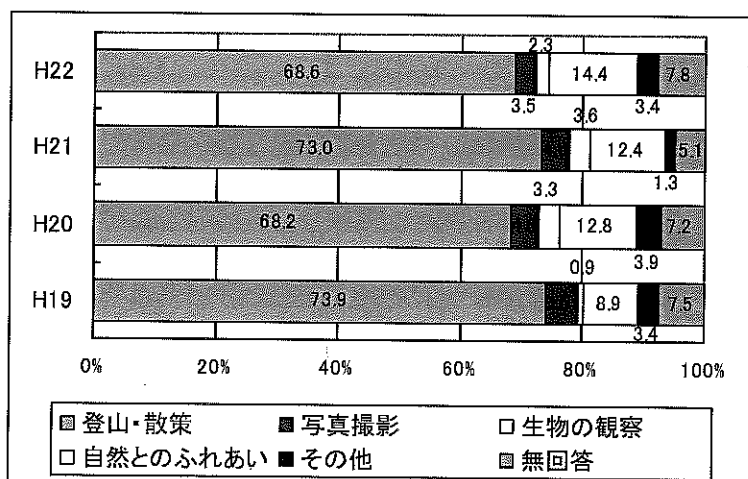


図4 来訪目的

(3) 交通手段

交通手段は「自家用車」が51.5%と最も多かったが、「観光（貸切）バス」が41.7%と過去3年に比べて大きく増加した。これは、団体ツアーによる利用者が増加したためである（参考資料2、P.7参照）。一方、「路線バス」は5.5%と大きく減少した。

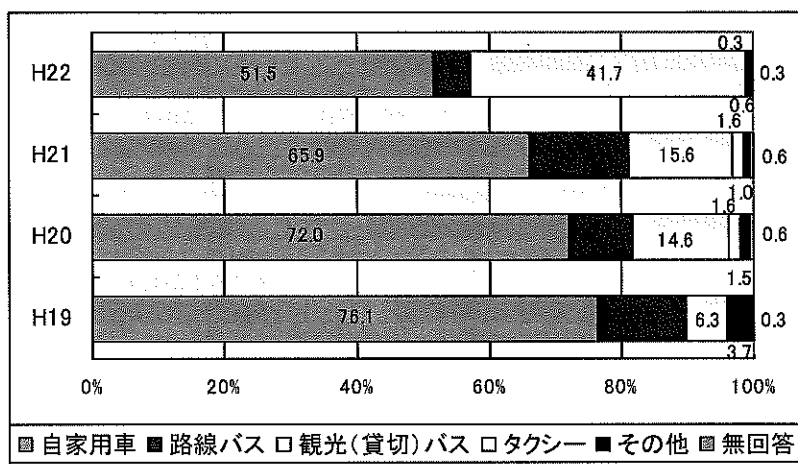


図5 交通手段

(4) 来訪回数

1) 西大台地区への来訪回数

西大台地区への来訪回数は、今回が初めてである人の割合が77.6%と最も多かったが、平成21年度と比べると減少した。

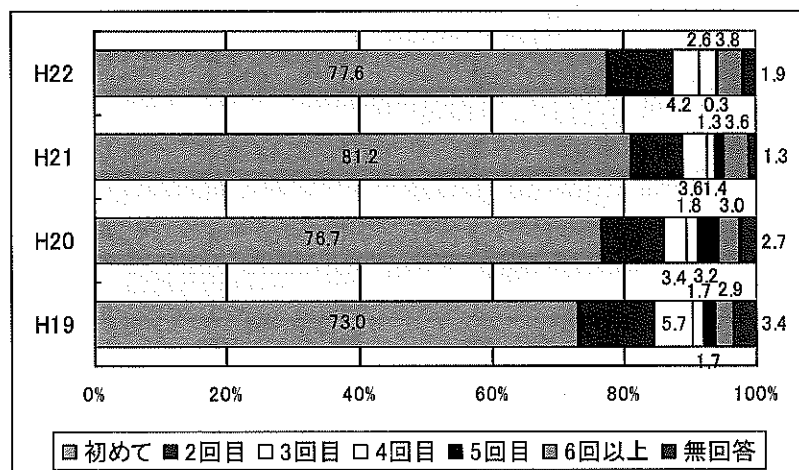


図6 西大台地区への来訪回数

2) 大台ヶ原への来訪回数

大台ヶ原への来訪回数についても、「初めて」の割合が35.5%と最も多かったが、平成21年度と比べると減少した。

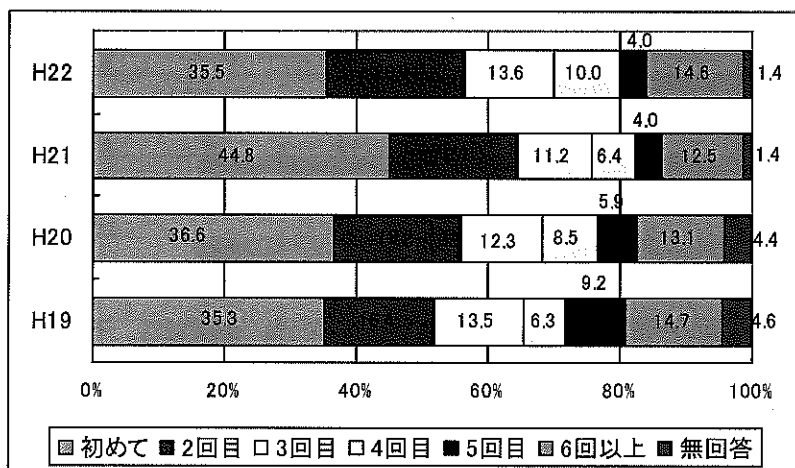


図7 大台ヶ原への来訪回数

(5) 事前レクチャーについて

1) 事前レクチャーの時間の長さ

事前レクチャーの長さについては91.1%が「ちょうどよい」と回答しており、ほとんどの人にとって適切な長さであることが示された。

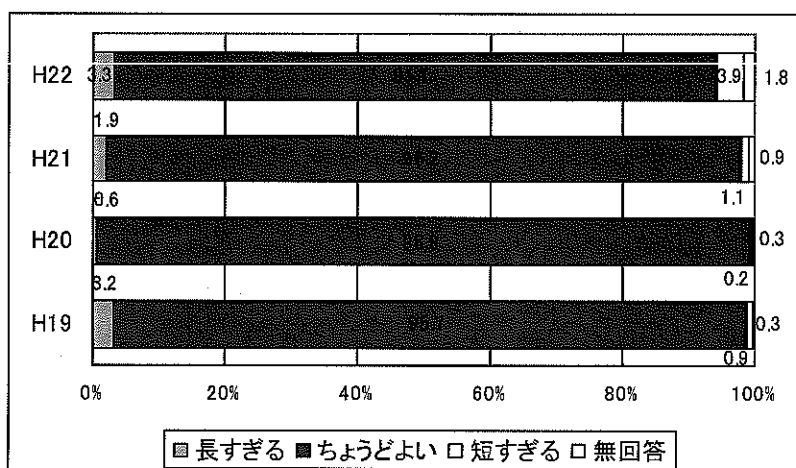


図8 レクチャーの長さに対する評価

2) 事前レクチャーの内容

事前レクチャーの内容については「満足」が59.9%と最も多いが、「普通」も37.8%あり、レクチャー内容の充実により、受講者の満足度をより高めることが可能であることが示唆された。

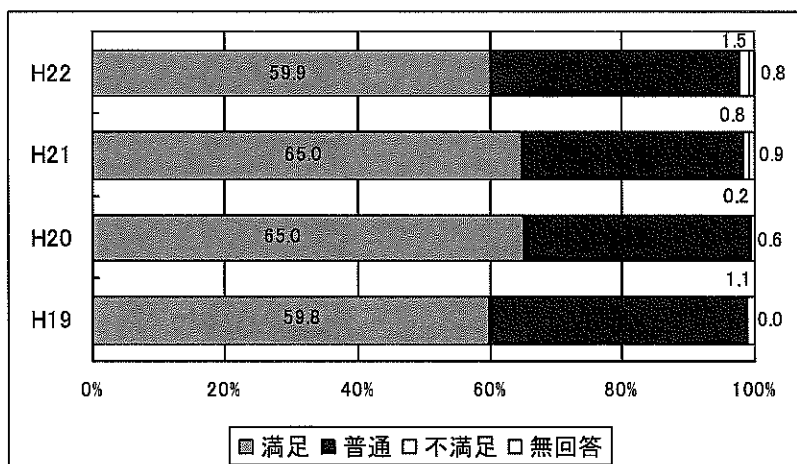


図9 レクチャー内容に対する評価

3) 冊子の内容¹

配布冊子の内容については、「満足」が65.6%と最も多く、「普通」が27.0%、「不満足」が4.9%あった。

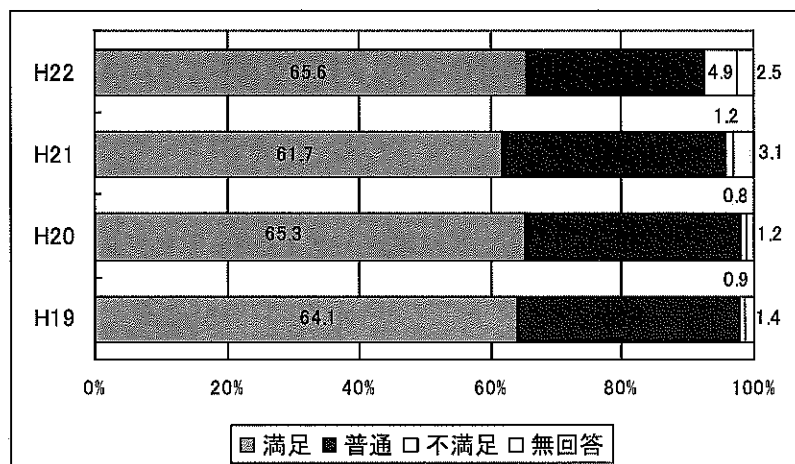


図10 冊子に対する評価

4) レクチャーに関する意見

事前レクチャーの内容や時間割について以下のように計46件の意見があった。

<レクチャーの内容に関する意見> (16件)

- ・動植物など見所について教えてほしい。(5件)

¹ この項目は、「2. 西大台の利用に関するアンケート調査」の設問であるが、レクチャーと密接に関係しているため、ここでまとめた。

- ・地質や地勢に関する話もしてほしい。(1件)
- ・生態学的重要性について説明してほしい。(1件)
- ・過去からの自然の変遷について説明してほしい。(1件)
- ・もっと厳しく言ってほしい。(1件)
- ・レクチャーではなく冊子配布だけで十分ではないか。(1件)
- ・登山の安全について話すべき。(1件)
- ・レクチャーが分かりにくい。(1件)
- ・要点だけにしてほしい。(1件)
- ・レクチャーが聞き取りにくい。(1件)
- ・もう少し詳しい説明がほしい。(2件)

<レクチャーの時間割に関する意見> (26件)

- ・もっと早い時間からレクチャーを始めてほしい。(14件)
- ・もう少し遅い時間帯にレクチャーを実施してほしい。(4件)
- ・30分おきなどレクチャー間隔を短くしてほしい。(3件)
- ・現在レクチャーのない中間の時間帯にも実施してほしい。(2件)
- ・レクチャーを随時実施してほしい。(1件)
- ・時間帯を拡大してほしい。(1件)
- ・ビデオを活用して随時実施してはどうか。(1件)

<その他意見> (4件)

- ・東大台や他の地区でも実施すべき。(2件)
- ・レクチャーの実施場所が分かりにくい。(1件)
- ・レクチャーは1度受ければ次回から受けなくてよいようにしてほしい。(1件)

(6) 西大台利用調整地区の認知手段

西大台利用調整地区の認知手段としては、過去3年間と同様に「人に聞いた」が最も多くなっている。また、平成22年度は「登山などの専門雑誌」や「大台ヶ原ビジターセンター」の割合が過去3年に比べて高くなっている。

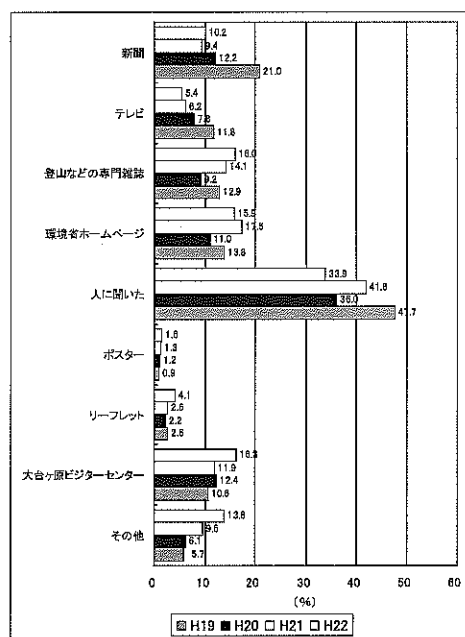


図11 西大台利用調整地区の認知手段

2. 西大台の利用に関するアンケート調査

2-1. 調査方法等

事前レクチャー後に受講者に対してアンケート調査票を配布し、主として郵送により回収した。アンケート回収数は448であった。

2-2. 調査結果

(1) 入下山時刻

入山時刻は9時台にピークが見られ、過去3年に比べて入山時刻が遅くなる傾向が見られた。下山時刻については、16時台にピークがあり、入山時刻が遅くなった影響からか、下山時刻も遅くなる傾向が見られた。

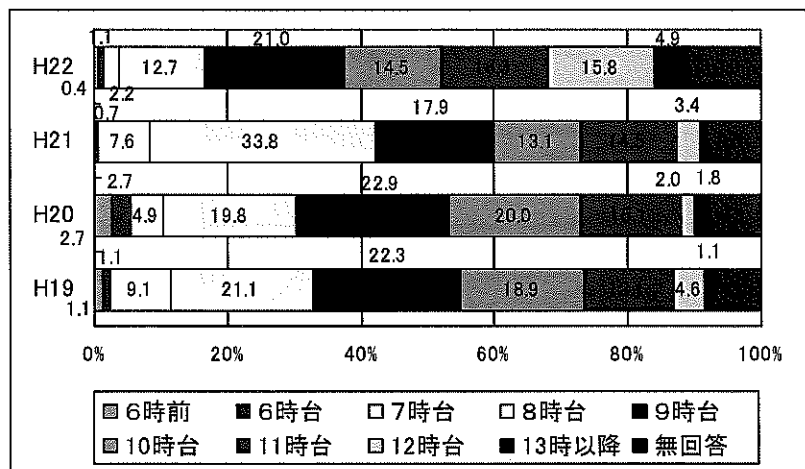


図12 入山時刻

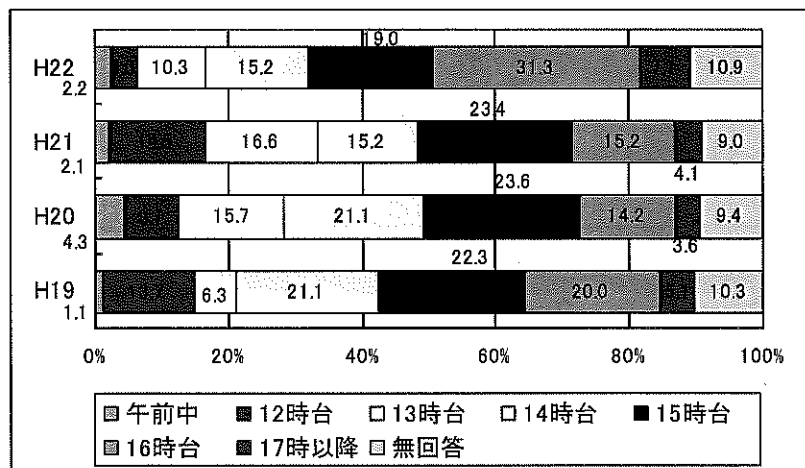


図13 下山時刻

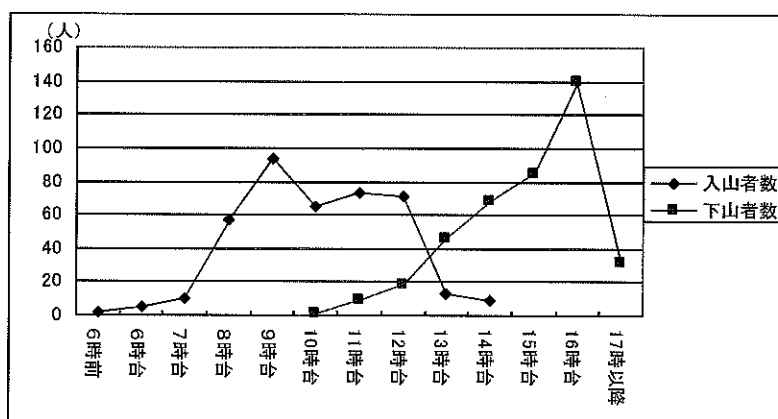
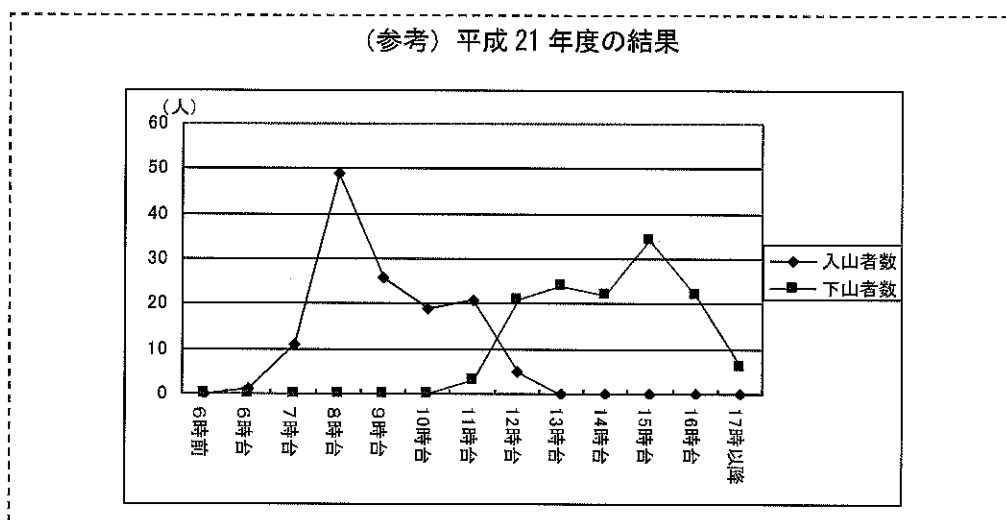


図14 入下山者数の時間推移



(2) 行動内容

行動内容については、「西大台歩道を一周」が85.9%と減少した一方で、「途中まで行って引き返した」が8.0%と増加した。「小処温泉から登った又は下った」は2.0%と前年より増加したが、割合としては少なくなっている。

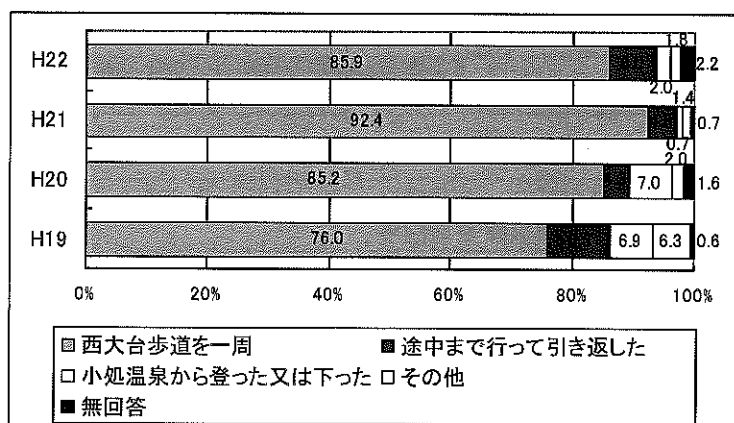


図15 行動内容

(3) 目撃した問題行動

目撃した問題行動の割合は「歩道外での歩行」(14件:3.1%)、「ゴミの投棄」(10件:2.2%)、「植物の採取」(2件:0.4%)などが多いが、利用者全体からすればこうした問題行動を目撃する割合は少ない。

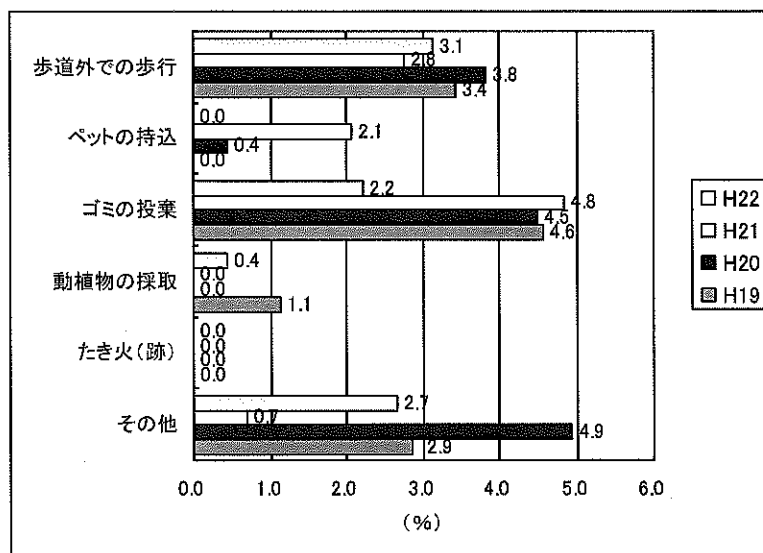


図16 目撃した問題行動

(4) 満足度

「期待以上に良かった」が20.8%、「期待通り良かった」が52.2%で、「よかった」と感じた人の割合は73.0%と4年間で最も多くなっている。

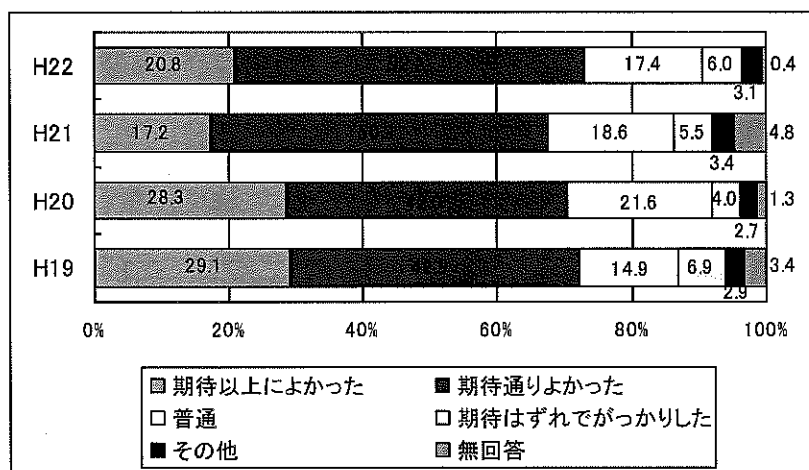


図17 満足度

(5) 印象に残った自然資源

印象に残った自然資源としては、「コケ」、「原生的な自然」、「沢、せせらぎ」、「ブナ林」などを挙げる人が多く、過去3年間とほぼ同様の結果であった。

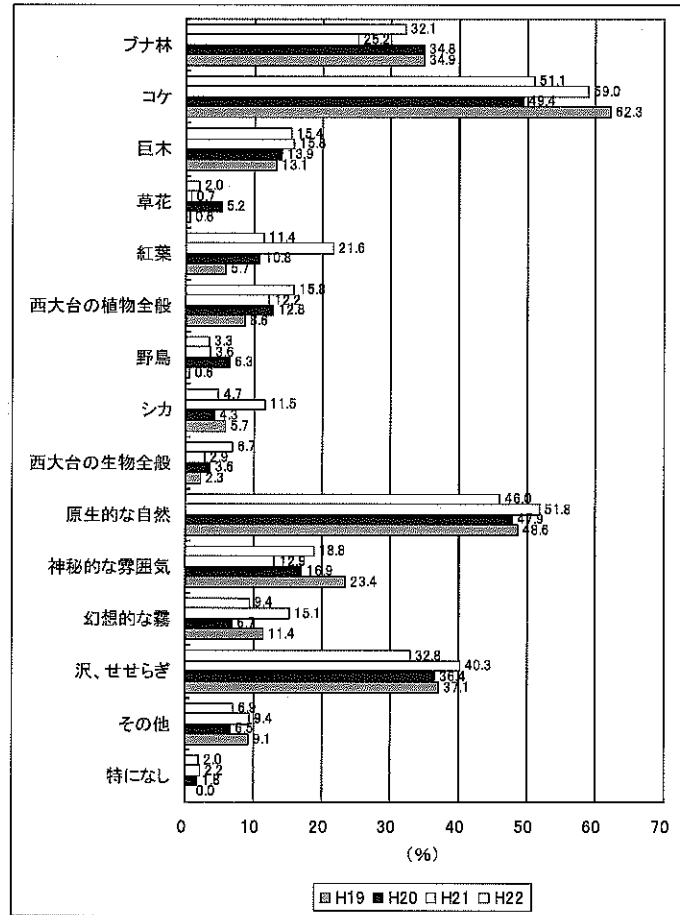


図 18 印象に残った自然資源

(6) 再訪の意向

再訪の意思については、75.2%が「はい」と回答しているのに対して、「いいえ」と回答した人は5.8%で、多くの人が再訪したいと感じている。

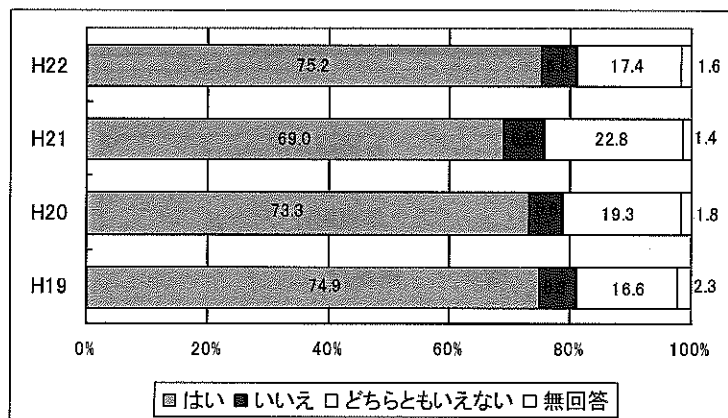


図 19 再訪の意向

(7) 携帯用トイレブースの設置について

携帯用トイレブースの設置については、「必要」が47.5%と最も多く、「必要ない」が26.1%、「どちらともいえない」が23.0%であった。

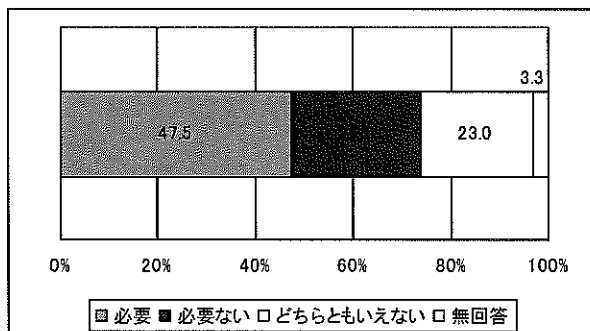


図20 携帯用トイレブースの設置について

(8) 西大台利用調整地区に関する自由意見

自由意見を整理した結果、以下のように計221件の意見が得られた。その内、施設に関する意見が104件と最も多く、特に案内標識や誘導ロープ等の充実、トイレ等の充実を求める意見が多かった。次に、運営に関する意見が87件あり、申請手続きの簡略化や現地での直前の手続きなどを求める意見がみられた。また、制度に関する意見が30件あった。

本年度も、運営や施設のあり方に関して、昨年度と同様の意見が寄せられており、案内標識等の拡充やインターネットの活用等による手続きの改善などについて検討していく必要がある。

■制度に関する意見 (30件)

①利用調整地区に対する賛否 (23件)

- ・利用調整地区は必要だと思うので、今後も続けてほしい。(16件)
- ・利用調整により、歩道周辺の自然回復が感じられた。(1件)
- ・利用調整地区は、自然保護のために仕方がないと思う。(1件)
- ・このまましばらく続けた上で、必要に応じて改善すべき。(1件)
- ・指導者のついた登山者には開放すべき。(1件)
- ・利用調整地区は不要である。(3件)

②事務手数料 (4件)

- ・雨天で入山できないときには、手数料を返還してほしい。(3件)
- ・手数料が高い。(1件)

③上限人数 (3件)

- ・上限人数をあまり多くしないでほしい。(2件)
- ・上限人数を増やすべきだ。(1件)

■運営に関する意見 (87件)

①申請手続き方法 (32件)

- ・手続きが煩雑なので、インターネットの利用などにより、簡略化してほしい。(14件)
- ・現地で直前に手続きができるようにしてほしい。(11件)

- ・立入可能日を1日ではなく一定の期間に延長してほしい。(2件)
- ・手続き等が分かりにくいので、一般にも分かりやすくPRしてほしい。(1件)
- ・大人数の団体が申請しやすいようにしてほしい。(1件)
- ・立入認定証の有効期限を延長してほしい。(1件)
- ・申請に必要な日数を短縮してほしい。(1件)
- ・インターネットで予約状況が分かるようにしてほしい。(1件)

②認定日の変更(8件)

- ・悪天候などの場合、認定日を変更できるようにしてほしい。(7件)
- ・立入希望日に第2希望を加えてほしい。(1件)

③事前レクチャー(20件)

- ・事前レクチャーの有効期限を延長してほしい(5件)
- ・携帯トイレブースについて事前レクチャーで説明してほしい。(4件)
- ・もう少し詳しい地図がほしい。(2件)
- ・地区の入口が分かりにくいので、レクチャーで説明してほしい。(2件)
- ・植物や動物についてもっと教えてほしい。(1件)
- ・昔の西大台の植生について説明すべき。(1件)
- ・レクチャーで迷いやすい場所について注意喚起すべき。(1件)
- ・ルート上の歩き方やルールについての説明があった方がよい。(1件)
- ・レクチャーでは、注意事項ではなく、もっとためになる話を聞きたかった。(1件)
- ・レクチャーの実施回数を増やしてほしい。(1件)
- ・事前レクチャーは必要ない。(1件)

④携帯トイレ(8件)

- ・携帯トイレの携行を呼びかけ、ビジターセンターでも販売してほしい。(8件)

⑤巡視(3件)

- ・巡視をもっと強化すべき。(2件)
- ・巡視員の服装が一般と変わらないので、分かりやすい上着を作ってはどうか。(1件)

⑥ガイド(3件)

- ・大台ヶ原にふさわしい質の高いガイドが必要である。(3件)

⑦その他(13件)

- ・安全管理のため、下山したかどうかを確認すべき。(2件)
- ・ドライブウェイが通行止めになったら連絡してほしい。(2件)
- ・事前レクチャー時の接遇態度に疑問を持った。(1件)
- ・ゴミが落ちていたので、入山前にもっと注意喚起してほしい。(1件)
- ・滞在時間を設定してはどうか。(1件)
- ・外国人ビジターにも情報提供してほしい。(1件)
- ・立入認定証が大き過ぎて無駄だと思う。(1件)
- ・松浦武一郎碑への墓参は40年を超える伝統行事なので、ご協力をお願いしたい。(1件)
- ・割れたガラス瓶や鉢、電気の配線が気になった。(1件)
- ・子どもも一緒に入山して、自然保護教育を實踐できる場にできると良い。(1件)
- ・西大台利用調整地区ガイドを事前に送付してほしい。(1件)

■施設に関する意見 (104 件)

①歩道の不明瞭性 (19 件)

- ・ルートが不明瞭で迷いやすい。(19 件)

②誘導ロープ (10 件)

- ・ロープは黒ではなく、目立つ色にしてほしい。(1 件)
- ・ロープを増やしてほしい。(7 件)
- ・開拓跡の手前のルートが分かりにくいので、ロープを張ってほしい。(1 件)
- ・ロープが無くて、分かりにくい場所がある。(1 件)

③標識 (26 件)

- ・標識に番号や距離、時間の表示を付けて、分かりやすくしてほしい。(9 件)
- ・ルートが分かりにくいので、標識を増やしてほしい。(8 件)
- ・標識の表示が不明確で分かりにくい。(2 件)
- ・標識やロープだけでなく、ピンクテープなどの目印をつけてほしい。(3 件)
- ・景観を損なわないよう、足元に目印を設置してはどうか。(1 件)
- ・松浦武四郎碑への道に目印を付けてほしい。(1 件)
- ・目印のテープなどがなくて、すっきりとしていて良かった。(1 件)
- ・配布された冊子と道標が一致していない。(1 件)

④解説標識 (6 件)

- ・樹木や植物の名札があると良い。(3 件)
- ・自然に関する解説標識を設置してはどうか。(1 件)
- ・展望台に、大蛇岨等の位置が分かる看板を設置してほしい。(1 件)
- ・地区の入口に松浦武四郎碑の案内板を建ててほしい。(1 件)

⑤トイレまたは携帯トイレブース (24 件)

- ・トイレを設置してほしい。(7 件)
- ・携帯トイレブースを何ヶ所か増やしてほしい。(7 件)
- ・携帯トイレブースよりも、環境に配慮したバイオトイレなどを整備すべき。(2 件)
- ・仮設トイレを利用調整期間だけ設置してはどうか。(1 件)
- ・携帯トイレブースは、もう少し歩道から離れた場所にしてほしい。(2 件)
- ・携帯トイレブースは必要だが、景観に配慮すべき。(2 件)
- ・携帯トイレブースは、もう少し使いやすいデザインにしてほしい。(1 件)
- ・携帯トイレを捨てる場所が、ビジターセンター以外にもあった方がよい。(1 件)
- ・携帯トイレブースの使用法が分からなかった。(1 件)

⑥ルートの設定 (5 件)

- ・今のルートは整備され過ぎているので、別のルートも作ってほしい。(1 件)
- ・半周程度のコースを設置してほしい。(1 件)
- ・経ヶ峰への出口を作るなどして、短いコースを作ってほしい。(1 件)
- ・開拓跡を周回できるコースを作ってほしい。(1 件)
- ・新しいルートをつくってほしい。(1 件)

⑦その他 (14 件)

- ・入口の種子落としマットは、もっと効果的なものにすべき。(2 件)

- ・もう少し川を渡りやすくしてほしい。(2件)
- ・ドライブウェイが見えないよう植林やルート変更をしてほしい。(2件)
- ・小処温泉方面へのルートが荒れているので、ルートの維持を図っていく必要がある。(1件)
- ・椅子を設置してほしい。(1件)
- ・展望台を設置してほしい。(1件)
- ・展望台に雨宿りできる場所があると良い。(1件)
- ・道が整備されていないので、歩きにくい。(1件)
- ・ルート上に岩がゴロゴロしている箇所があるのが気になった。(1件)
- ・歩道を整備してほしい。(1件)
- ・登山道の閉鎖に関する情報を提供してほしい。(1件)

(9) 大台ヶ原全体にかかわる自由意見 (32件)

大台ヶ原全体にかかわるものとして、以下のような意見があった。

①立入制限等 (4件)

- ・東大台も含めて立入制限をするべき。(2件)
- ・駐車場で料金を徴収するなど、東大台にも何らかの規制はできないか。(1件)
- ・西大台を全面立入禁止にして10年間様子をみてはどうか。(1件)

②マイカー規制等 (4件)

- ・マイカー規制や入山料徴収をするべき。(1件)
- ・マイカー規制はできないか。(1件)
- ・マイカーが多すぎる。(1件)
- ・混雑期には、マイカー規制や路線バスの増便を検討すべき。(1件)

③シカ対策 (8件)

- ・害獣の駆除について、前向きに考える必要がある。(1件)
- ・シカ対策が必要。(2件)
- ・シカの害が深刻になっているので、駆除すべき。(2件)
- ・シカの頭数管理が必要。(3件)

④防鹿柵 (2件)

- ・防鹿柵は不要だと思う。(1件)
- ・仕方ないとはいえ、防鹿柵が残念だった。(1件)

⑤外来種対策 (2件)

- ・外来種の侵入防止対策をしてほしい。(1件)
- ・駐車場周辺にセイヨウタンポポらしきものがあつたので、出来るだけ駆除してほしい。(1件)

⑥その他 (12件)

- ・東大台は整備され過ぎていて、残念だった。(1件)
- ・キャンプ可能な場所をつくってほしい。(1件)
- ・駐車場のトイレの協力金100円は高すぎる。10円にして全員が払うようにすべき。(1件)

- ・利用者への支援協力を求めているかどうか。(1件)
- ・大台ヶ原ドライブウェイは廃止すべき。(1件)
- ・幼木や若木が少ないので、森林の更新が心配である。(2件)
- ・30年前と比べて、ササ等の下層植生が少なくなっていることに驚いた。(1件)
- ・開拓跡を植林して自然の森に近づけるべき。(1件)
- ・貴重な原生林を守ってほしい。(1件)
- ・東大台と西大台を巡るトレッキングコースを作るべきだ。(1件)
- ・ビジターセンターで見頃のものについて情報提供してほしい。(1件)